

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 2 日 (2020.4.2)

【公開番号】特開 2018-180359 (P2018-180359A)

【公開日】平成 30 年 11 月 15 日 (2018.11.15)

【年通号数】公開・登録公報 2018-044

【出願番号】特願 2017-81226 (P2017-81226)

【国際特許分類】

G 0 9 B 29/00 (2006.01)

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

G 0 8 G 5/00 (2006.01)

B 6 4 C 13/18 (2006.01)

B 6 4 C 39/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 B 29/00 Z

G 0 1 C 21/00

G 0 8 G 5/00 A

B 6 4 C 13/18 Z

B 6 4 C 39/02

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 19 日 (2020.2.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

飛行体の飛行を制御する制御装置であって、  
飛行体が飛行する飛行空間を分割した領域が前記飛行空間において占める位置を特定する位置データと、前記領域毎に割り当てられ、前記飛行体にとっての前記領域の性質を表す性質データとに基づき、前記飛行体の飛行を制御する制御部とを備える制御装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の制御装置であって、  
前記領域は、前記性質の異なりに基づいて分割されている制御装置。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の制御装置であって、  
前記領域は、隣接する領域との間に隙間を形成しない多面体であり、  
前記位置データは、前記多面体である領域の少なくとも 1 つの頂の、特定の位置を原点とする座標のデータを含む制御装置。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の制御装置であって、  
前記位置データは、前記座標のデータと共に、前記領域の大きさを特定するデータを含む制御装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の制御装置であって、  
前記性質データは、前記飛行体の飛行の危険度に関する情報が含まれる制御装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の制御装置であって、  
前記性質データは、前記飛行体の飛行の危険度に関する情報と、当該危険度が発現する  
期間に関する情報とが含まれる制御装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の制御装置であって、  
前記性質データは、前記飛行体の飛行の危険度に関する情報と、当該危険度が高くなる  
方向に関する情報又は低くなる方向に関する情報の少なくとも一方を含む制御装置。

【請求項 8】

地図データのデータ構造であって、  
飛行体が飛行する飛行空間を分割した領域が前記飛行空間において占める位置を特定す  
る位置データと、前記領域毎に割り当てられ、前記飛行体にとっての前記領域の性質を表  
す性質データとを有し、

制御部が、前記位置データと、前記性質データとに基づいて前記飛行体の飛行を制御す  
る処理に用いられる地図データのデータ構造。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の 1 つの態様として、飛行体の飛行を制御する制御装置が提供される。この制御装置は、飛行体が飛行する飛行空間を分割した領域が前記飛行空間において占める位置を特定する位置データと、前記領域毎に割り当てられ、前記飛行体にとっての前記領域の性質を表す性質データとに基づき、前記飛行体の飛行を制御する制御部とを備える。